

～災害時外国人支援語学ボランティア研修会～

外国人住民は日本語が十分に理解できず、情報弱者といわれています。また災害の経験も少ないため、不安を感じやすく、新型コロナウイルスの感染が広がる中、より一層の配慮が必要になってきます。

熊本での災害支援活動の経験をもとに注意すべきことや、この新型コロナウイルスの状況下で準備すべきことについてお話していただきます。



(一財) 熊本市国際交流振興事業団事務局長
(一財) 自治体国際化協会 地域国際化推進アドバイザー

八木 浩光 さん



1 講演 コロナ時代における災害時支援

2 語学研修 対象言語：英語、中国語、韓国語、ポルトガル語

外国の方たちに必要な情報を伝える練習をします。

● 日時 令和2年10月31日(土) 10:30～12:30

● 場所 とやま市民交流館 学習室1～3 (CiCビル3階)

富山市新富町一丁目2番3号

● 定員 35名(要申込・申込順)

● 参加費 無料

● 申込み 10月23日(金)



※ ポルトガル語・韓国語は10日前までにお申込み下さい。

<お問合せ・申込み> 富山市民国際交流協会

富山市新富町一丁目2番3号 CiCビル3階

TEL: 076-444-0642 FAX: 076-444-0643 E-mail: info@tca-toyama.jp

《お願い》

- 1 マスクの着用をお願いします。
- 2 以下の項目に該当する方は、受講をご遠慮願います。
 - ①発熱及び咳や痰、倦怠感、息苦しさ、胸部不快感などの症状のある方
 - ②味覚、嗅覚に以上のある方
 - ③家族や勤務先など身近で感染が疑われる方